

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五（六）（公衆）〇四七二（二二）七二〇七

ガッチリとスクラム！ 5・26三里塚、  
国労共闘と動労千葉の先頭隊列。

反動・中曽根内閣は侵略戦争へむけ、労働者人民を犠牲にした軍事大  
国化、行・財政・教育改革をはじめとする反動攻撃を強めている。動労  
千葉は既成左翼、労働運動指導部の総屈服、さらには敵の先兵となって  
労働者に襲いかかる動労「本部」革マルの登場という否定的現状を突き  
破る決意も固く、「5・26三里塚」への総決起を実現し、労働者の最先  
頭で闘いぬいた。本号では、動労千葉を代表して発言した布施書記長の  
決意表明の要旨を紹介する。

動労千葉の決意

5.26三里塚集会  
布施書記長

二期阻止、三里塚で中  
曾根を倒そう

中曽根の二期強行着工をなんとかして  
も阻止しなければならぬ。  
反対同盟を守り、三里塚闘争に勝利  
する以外に中曽根を打倒し、軍事大  
国化を阻止する道はない。

動労千葉は今日、このような決意で  
二五〇名の隊列をもって本集会に結集  
してきました。この三里塚二期着工阻  
止、空港廃港阻止をかちとる以外に、  
今、中曽根の行革攻撃の真只中で、国  
鉄労働者の生活を破壊しようとする15  
万人首切り攻撃を阻止することはでき  
ないからです。

私は、本集会に参加している全ての  
みなさんに中曽根打倒へ向けてそれぞ  
れの職場で、それぞれの地域で三里塚  
の闘いの地平を、不屈、非妥協！実力闘



決意表明に立つ布施書記長。

争の質をわがものとして貫徹しようで  
はないかと熱烈に訴えたいと思います。  
先日、北富士で許すことのできない  
中曽根からの攻撃があった。そして、  
この攻撃に屈しない勇敢な闘いがあつ  
た。杉並では、長谷川さんを中心に革  
マルの敵対を粉碎し、権力の弾圧をは  
ね返し、連日闘いが続けられている。

関西新空港粉碎の闘い、日本原の闘  
い、沖縄の闘い、部落解放の闘い等々  
多くの優れた闘いは全て三里塚を闘う  
者によつてその戦闘性の基軸が支えら  
れている。

三里塚二〇年の闘いが切り拓いてき  
たこの偉大な成果を動労千葉は三里塚  
・ジェット闘争を闘いぬいた国鉄労働  
者の誇りにかけて、今日かけられている  
中曽根の国鉄労働運動解体攻撃―  
国鉄労働者に対する15万人首切り攻撃  
を断固はね返す闘いの中へ生かしきり、  
勝利したいと思えます。

勝利への道は、三里塚を  
闘う労働運動の中に

今日、国鉄労働者は首切り攻撃の只  
中にあります。分割・民営化と余剰人  
員整理という名の首切り攻撃が現にや  
られている。この国鉄攻撃、これが全  
ての犠牲を労働者・人民に転嫁し、新  
たな搾取を強め、戦争の道を突き進も  
うとする中曽根の攻撃の核心である。  
中曽根は、国鉄労働運動解体攻撃を突  
破口に、全ての労働者・人民を戦争の  
道へかりたてようとしているのだ。

動労革マルの裏切り―階級移行して  
当局の先兵となる屈服によつて、多く



の国鉄労働者が売り渡されている。  
動労革マルを全ての職場と地域から追  
放―一掃しなければならぬ。これこ  
そが全国鉄労働者の真実の声です。

一方、国労中央はじめ、社共、総評  
―既成左翼は、国鉄労働者が現に職場  
から追い出されているというのに何の  
具体的闘いを提起することもできない  
でいる。これは明確に国鉄労働者に対  
する裏切りである。

われわれは、このことを明確にし、  
この裏切りと屈服をのりこえ、闘いを  
前進させなければならない。今、最も  
求められていることは、闘う路線であ  
り、闘う指導部の確立です。三里塚を  
闘う労働運動だけが今日の社共、総評  
既成労働運動の屈服と裏切りをのりこ  
え、動労革マルを打倒し、真に日本労  
働運動の戦闘性を代表し、中曽根を打  
倒し、労働者・人民の未来を切り拓く  
ことのできる唯一の力なのである。わ  
れわれは、このことに確信を持って大  
胆に前進しようではないか。

国鉄分割・民営化反対、首  
切り攻撃粉碎の決戦へ

今、全国の国鉄労働者は、動労革

(裏面に続く)

全組員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！